

経営比較分析表（令和4年度決算）

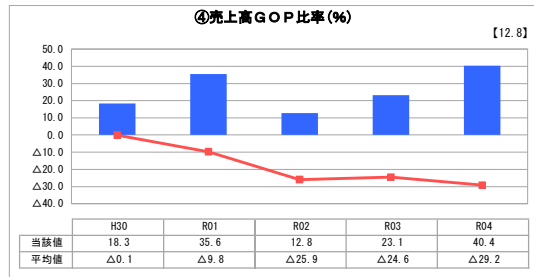
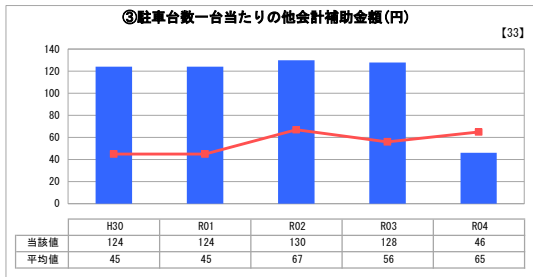
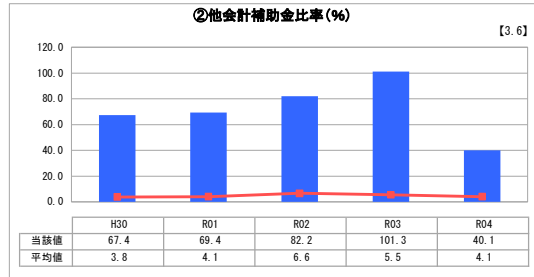
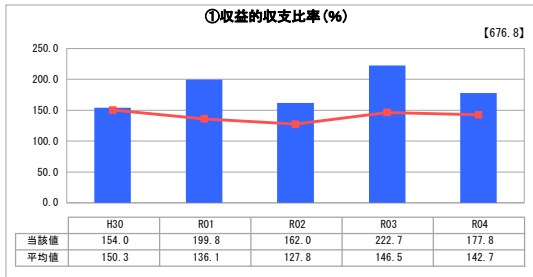
香川県高松市 高松市立中央駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 2	非設置
自己資本構成比率 (%)	種類	構造	建設後の経過年数 (年)	
該当数値なし	駐車場法外	地下式	39	

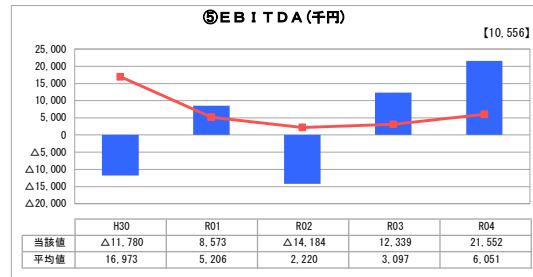
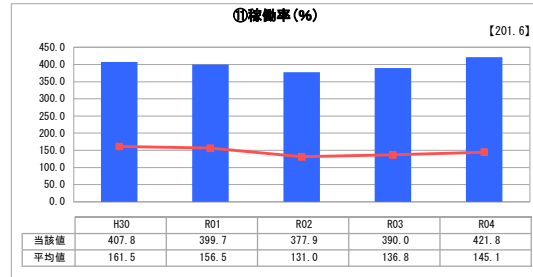
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積 (㎡)
公共施設	有	12,862
収容台数 (台)	一時間当たりの基本料金 (円)	指定管理者制度の導入
321	300	代行制

グラフ凡例
■ 当該施設値 (当該値)
— 類似施設平均値 (平均値)
【】 令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

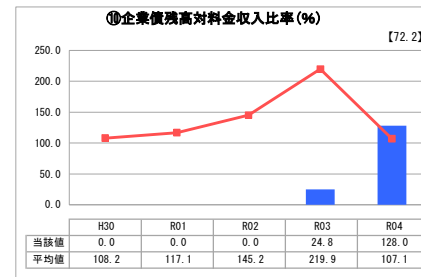
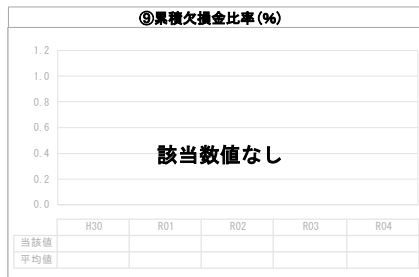


⑦敷地の地価 (千円)

158

⑧設備投資見込額 (千円)

264,855



分析欄

1. 収益等の状況について
 収益的収支比率・売上高GOP比率・EBITDAのいずれの値も類似施設の平均値を上回っており、収益性は高い。また、他会計補助金比率についても、類似施設の平均値を上回っているが、これは隣接する市役所の来庁者への無料補填の財源である一般会計繰入金が、収入の大部分を占めていることが要因である。引き続き、来庁者以外の方の利用促進を図り、更なる収益の確保を図りたい。

2. 資産等の状況について

本施設は、市役所本庁舎に隣接する中央公園地下に建設した駐車場であり、敷地の地価は、市内においては上位に位置する。また、供用開始からは約40年が経過しており、施設の老朽化が進む中、メーカー交換推奨を超過している受変電設備の更新を令和3年度から令和4年度にかけて実施している。また、今後、火災報知設備や非常放送設備の更新を計画している。

3. 利用の状況について

市役所及び都市公園に隣接又は一体となっている駐車場であり、市役所に来庁される方の短時間利用が主たる部分を占めていることから、年度末の転入転出の多い時期や、選挙における期日前投票期間など、利用が集中する際には満車となるものの、休日の利用が低調であることから、公園内でのイベントの増加等、休日向けの利用促進策を講じる必要がある。

全体総括

本駐車場は、市役所の来庁者及び多様に開催される公園内のイベントによる利用者も多く、都市施設としての必要性は非常に高いことから、今後必要となる多額の設備投資を計画的に行っていくため、平成27年に「高松市立駐車場中期経営計画」（平成27年度～令和6年度）を策定した。更に、本計画の改正を令和3年10月に行い、施設の現況や点検結果等を考慮し、修繕計画の見直しを図った。今後とも、安心安全な施設の維持、経営の効率化、収支の健全化に努めてまいりたい。

経営比較分析表（令和4年度決算）

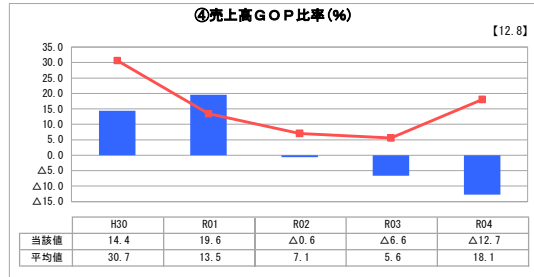
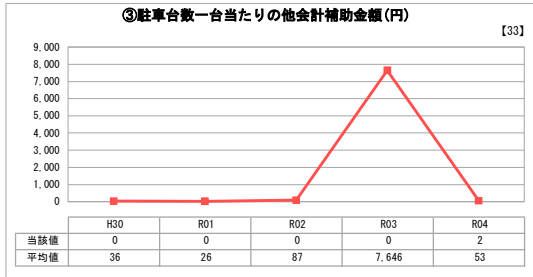
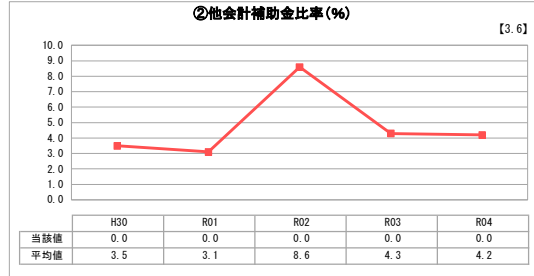
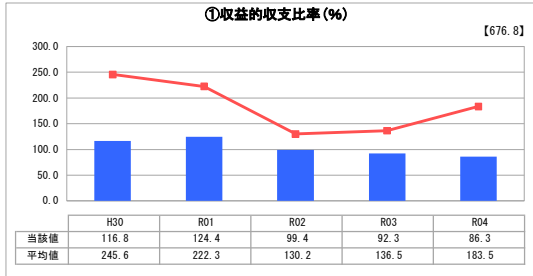
香川県高松市 高松市立南部駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A1B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	駐車場法外	立体式	35	

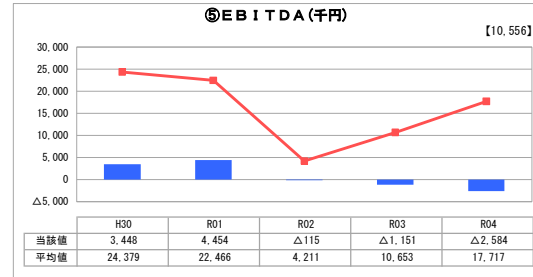
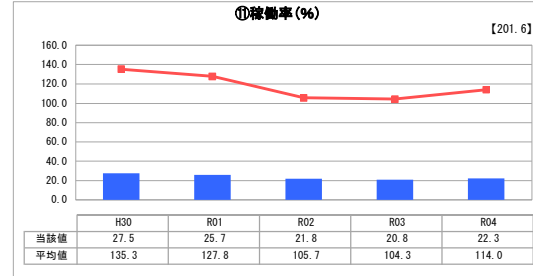
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
商業施設	有	8,846
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
408	300	代行制

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

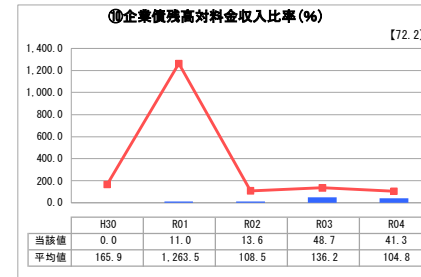
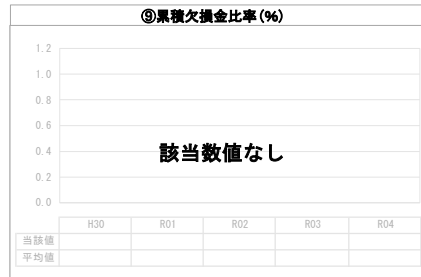


⑦敷地の地価(千円)

151

⑧設備投資見込額(千円)

203,355



分析欄

1. 収益等の状況について
収益的収支比率・売上高GOP比率・EBITDAについては、類似施設平均値を下回っており、令和3年度に引き続き、低調な値となっている。これらは、新型コロナウイルス感染症による影響が継続しているとみられるが、費用削減に取り組み、安定的な経営状態を目指す必要がある。

2. 資産等の状況について

本施設は、中央商店街のうち、南端にあたる田町商店街に隣接した地上5階建ての立体駐車場であり、敷地の地価は、市内においては上位に位置する。供用開始から約35年が経過しており、施設の老朽化が進む中、多額の設備投資見込額が発生することから、設備更新等について、今後、計画的に修繕を実施していく必要がある。

3. 利用の状況について

商店街に隣接する駐車場として、利用が少ないながらも、商店街来街者や商店街振興組合等、施設を必要とする方がおり、立体駐車場として狭く設計された車室の改修や、料金設定の見直し等、利用促進策を講じる必要がある。

全体総括

本駐車場は、付近に大規模な駐車場がない中で、中心市街地南部の幹線道路に面した立地条件からも、中心市街地への自動車流入抑制に貢献しており、都市施設としての必要性は非常に高いことから、今後必要となる多額の設備投資を計画的に行っていくため、平成27年に「高松市立駐車場中期経営計画」（平成27年度～令和6年度）を策定した。更に、本計画の改正を令和3年10月に行い、施設の現況や点検結果等を考慮し、修繕計画の見直しを図った。今後とも、安心安全な施設の維持、経営の効率化、収支の健全化に努めてまいりたい。

経営比較分析表（令和4年度決算）

香川県高松市 高松市立美術館地下駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 2	非設置
自己資本構成比率 (%)	種類	構造	建設後の経過年数 (年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	34	

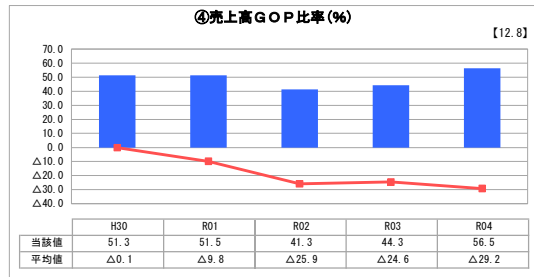
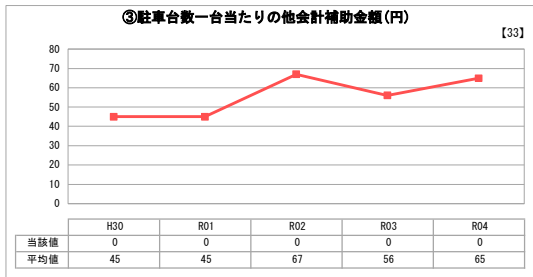
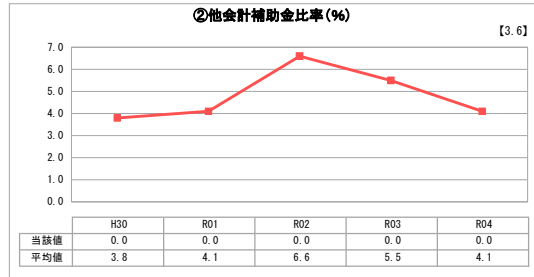
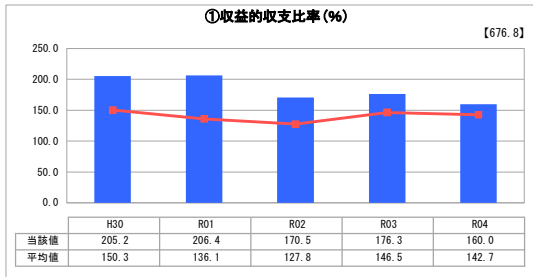
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積 (㎡)
公共施設	有	5,924
収容台数 (台)	一時間当たりの基本料金 (円)	指定管理者制度の導入
144	300	代行制

グラフ凡例

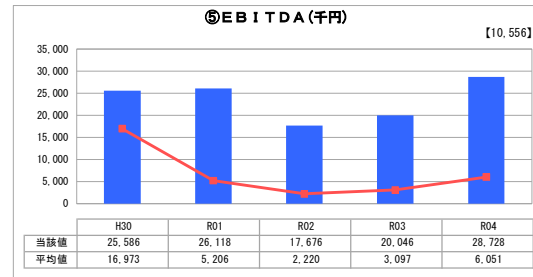
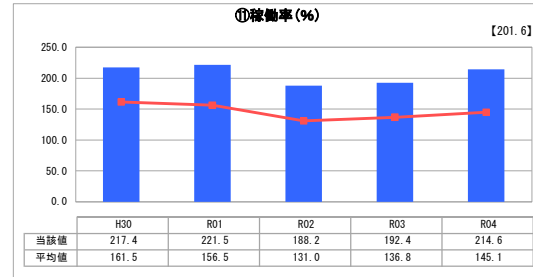
- 当該施設値 (当該値)
- 類似施設平均値 (平均値)

【】 令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

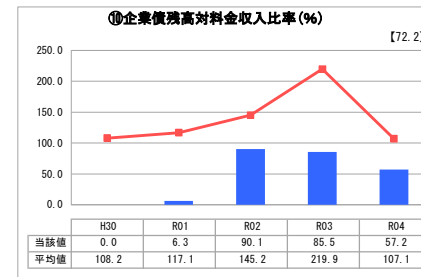
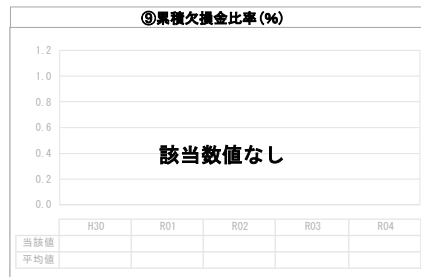


⑦敷地の地価 (千円)

130

⑧設備投資見込額 (千円)

44,283



分析欄

1. 収益等の状況について
収益の収支比率・売上高GOP比率・EBITDAについては、類似施設平均値を上回っており、現在、他会計からの補助金に依存しておらず、経営状況は良好である。今後も、更なる収益の増加に向けて経営改善に努めてまいりたい。

2. 資産等の状況について
本施設は、美術館の地下に一體的に建設した駐車場であり、敷地の地価は、市内においては上位に位置する。供用開始から約30年が経過しており、施設の老朽化が進む中、今後も、多額の設備投資見込額が発生することから、設備更新等について、計画的に修繕を実施していく必要がある。

3. 利用の状況について
年間数万人を超える利用者を抱える美術館と一体となっている駐車場であり、美術館の来館者以外にも、隣接する丸亀町をはじめとする中央商店街来街者の利用も多く、稼働率については、類似施設平均値を上回っていることから、今後も、積極的に利用環境の維持に努める。

全体総括
本駐車場は、美術館来館者や、隣接する商店街来街者による利用者も多く、都市施設としての必要性は非常に高いことから、今後必要となる多額の設備投資を計画的に行っていくため、平成27年に「高松市立駐車場中期経営計画」（平成27年度～令和6年度）を策定した。更に、本計画の改正を令和3年10月に行い、施設の現況や点検結果等を考慮し、修繕計画の見直しを図った。今後とも、安心安全な施設の維持、経営の効率化、収支の健全化に努めてまいりたい。

経営比較分析表（令和4年度決算）

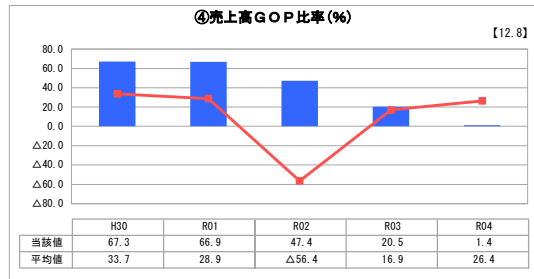
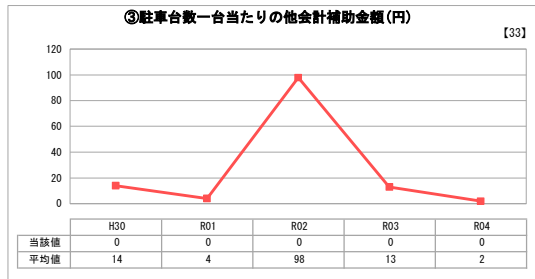
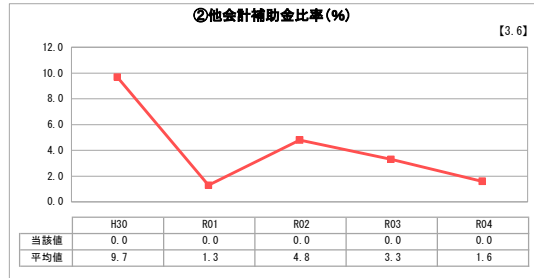
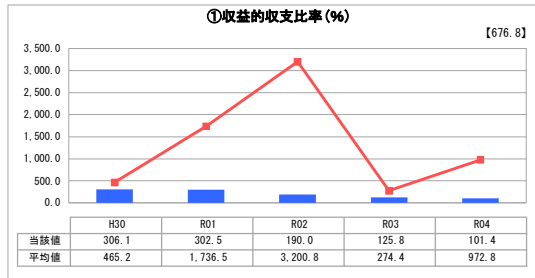
香川県高松市 高松市立杉場川駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 3 B 2	非設置
自己資本構成比率 (%)	種類	構造	建設後の経過年数 (年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	広場式	34	

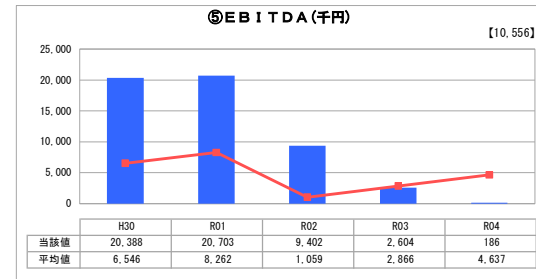
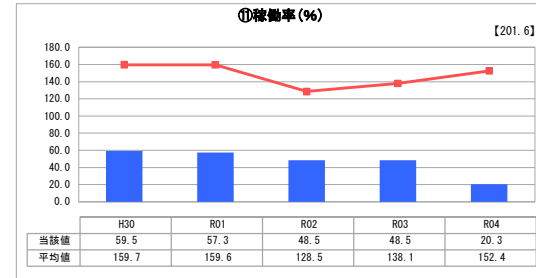
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積 (㎡)
公共施設	有	7,442
収容台数 (台)	一時間当たりの基本料金 (円)	指定管理者制度の導入
227	200	代行制

グラフ凡例	
■	当該施設値 (当該値)
—	類似施設平均値 (平均値)
【】 令和4年度全国平均	

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

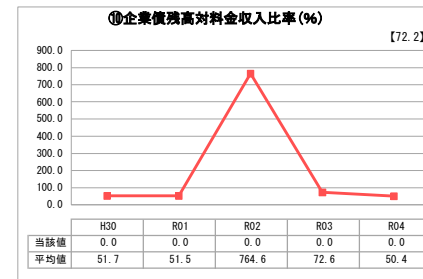
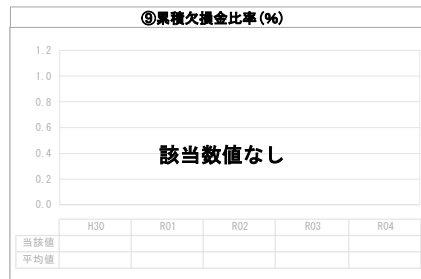


⑦敷地の地価 (千円)

50

⑧設備投資見込額 (千円)

33,860



分析欄

1. 収益等の状況について
収益的収支比率については、100%を超えてはいるものの、類似施設の平均値を下回っており、右肩下がりとなっているため、今後も右肩下がりとなるようであれば経営改善に向けた取組が必要となる。また、売上高GOP比率及びEBITDAについては、ここ数年は平成26年に開院となった県立中央病院関係者の定期解約による収入減少を挙げ、平均値大きく下回る結果となった。今後は、更なる収益の増加に向けて経営改善に努めてまいりたい。

2. 資産等の状況について

本施設は、杉場川河口部を埋め立て、整備した駐車場であり、資産価値は低いものの、施設の設備も簡易的であり、今後、必要とされる設備投資費は少額であるが、施設の維持管理を適切に実施してまいりたい。

3. 利用の状況について

本駐車場の稼働率に関して、平成26年に開院となった県立中央病院関係者の定期解約が多く、類似施設の平均値を大きく下回る結果となった。また、令和2年度から続く新型コロナウイルス感染症の影響により、観光バス等の利用が減少したものの、収束後は、観光バス用の公共駐車場が近隣に無いことから、観光バスの需要を取り込むよう広報・周知を図る必要がある。

全体総括

本駐車場は、旅行代理店が企画・販売する旅行商品の乗降集合場所や観光バスに対応した駐車場として、必要性は高いことから、今後必要となる設備投資を計画的に行っていくため、平成27年に「高松市立駐車場中期経営計画」（平成27年度～令和6年度）を策定した。更に、本計画の改正を令和3年10月に行い、施設の現況や点検結果等を考慮し、修繕計画の見直しを図った。今後とも、安心安全な施設の維持、経営の効率化、収支の健全化に努めてまいりたい。

経営比較分析表（令和4年度決算）

香川県高松市 高松市立高松駅前広場地下駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 1	非設置
自己資本構成比率 (%)	種類	構造	建設後の経過年数 (年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	21	

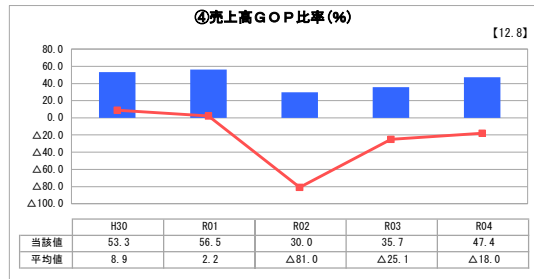
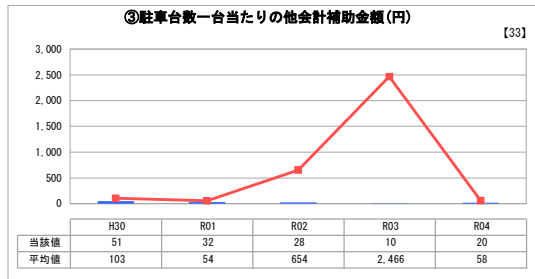
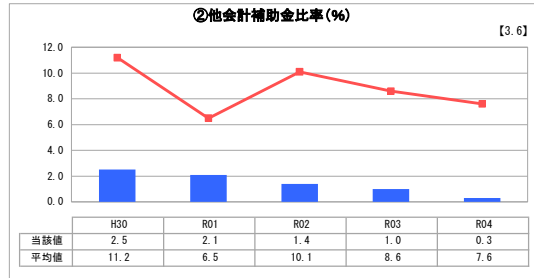
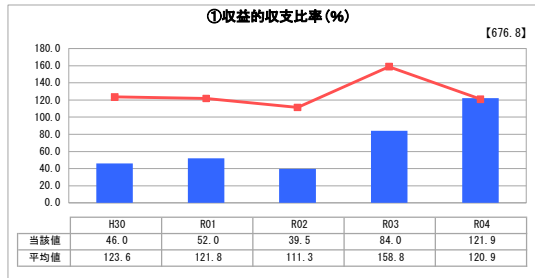
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積 (㎡)
駅	有	18,826
収容台数 (台)	一時間当たりの基本料金 (円)	指定管理者制度の導入
395	300	代行制

グラフ凡例

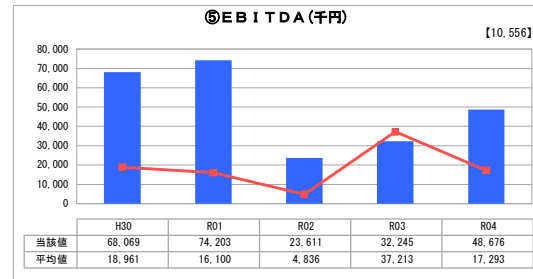
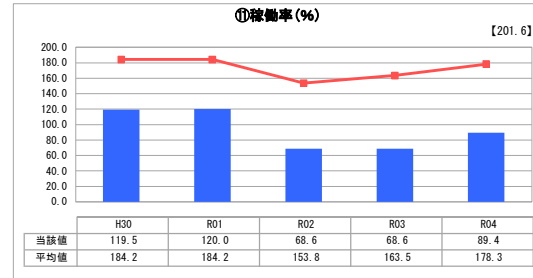
- 当該施設値 (当該値)
- 類似施設平均値 (平均値)

【】 令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

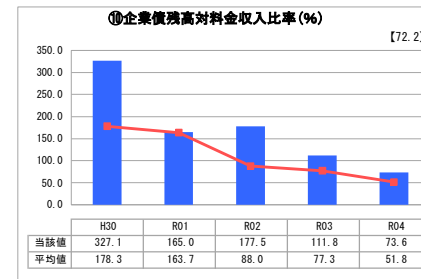
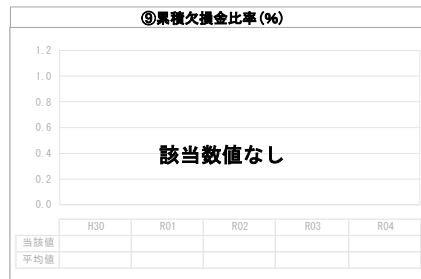


⑦敷地の地価 (千円)

250

⑧設備投資見込額 (千円)

212,832



分析欄

1. 収益等の状況について
 本施設については、令和4年度に建設時の起債の償還が完了し、収益的収支比率については、平均値を上回るとともに、売上高GOP比率及びEBITDAについても、令和3年度より、いずれも上昇しており、収益性は高いと考えられ、更なる収益の増加に向けて経営改善に努めてまいります。

2. 資産等の状況について
 本施設は、サンポート高松周辺の大規模再開発に合わせ、JR高松駅前広場地下に建設した駐車場であり、敷地の地価は、市内においては上位に位置する。供用開始から約20年が経過しており、施設の老朽化が進行する中、令和4年度で管制機器の更新を行った。今後も、設備更新等について、計画的に修繕を実施していく予定である。

3. 利用の状況について
 高松駅及び高松シンボルタワーに隣接又は、一体施設となっている駐車場であり、令和2年度から令和3年度までは、新型コロナウイルス感染症の影響から、稼働率が大きく減少した。しかし、令和元年度までは、サンポート高松周辺における休日のイベント開催時には、満車となることも多く、稼働率が類似施設の平均値からは劣るものの、100%を超えており、一定の利用状態を確保していた。今後、サンポート高松周辺は、県立体育館や、大学、ホテル、JR高松駅ビルの建設が予定されており、更なる利用が見込まれる駐車場ではあるが、稼働率の向上に向け、各種イベントの開催及び平日の利用促進を図る必要がある。

全体総括
 本駐車場は、高松駅やサンポートで開催される各種社会イベント等の参加者の利用が多く、都市施設としての必要性は高いことから、今後必要となる設備投資を計画的に行っていくため、平成27年度に「高松市立駐車場中期経営計画」（平成27年度～令和6年度）を策定した。更に、本計画の改正を令和3年10月に行い、施設の現況や点検結果等を考慮し、修繕計画の見直しを図った。今後とも、安心安全な施設の維持、経営の効率化、収支の健全化に努めてまいります。

経営比較分析表（令和4年度決算）

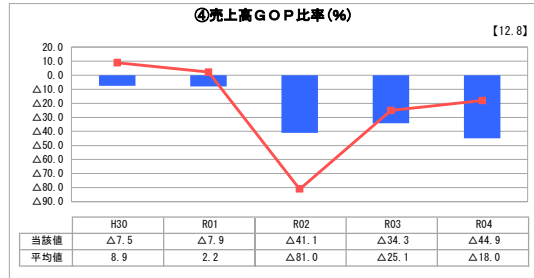
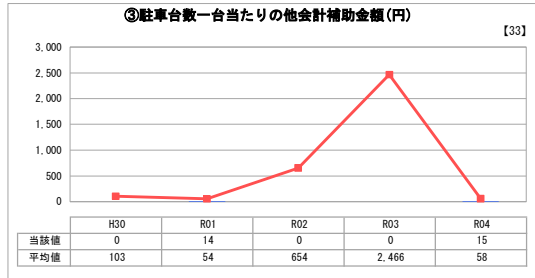
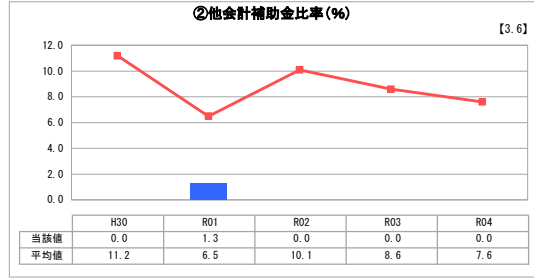
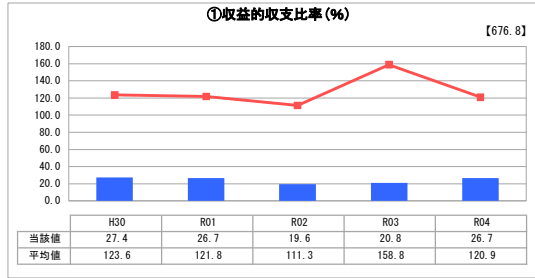
香川県高松市 高松市立瓦町駅地下駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 1	非設置
自己資本構成比率 (%)	種類	構造	建設後の経過年数 (年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	25	

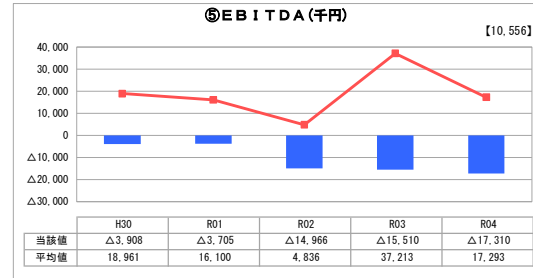
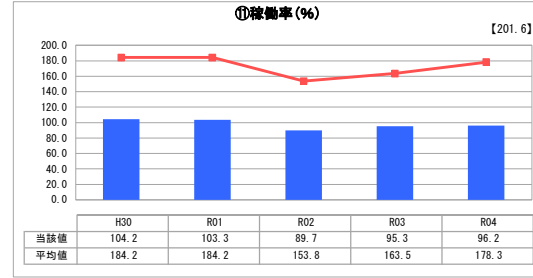
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積 (㎡)
駅	有	17,077
収容台数 (台)	一時間当たりの基本料金 (円)	指定管理者制度の導入
448	200	代行制

グラフ凡例
■ 当該施設値 (当該値)
— 類似施設平均値 (平均値)
【】 令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



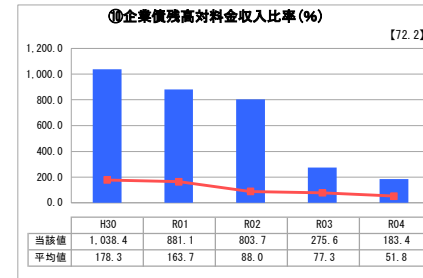
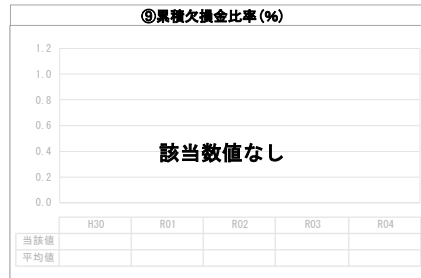
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価 (千円)	204
⑧設備投資見込額 (千円)	290,962



分析欄

1. 収益等の状況について
 本施設については、瓦町駅ビルと一体になっている駐車場であり、同駅ビル内の大型テナントが百貨店であった平成25年までは、収益的収支比率は50%を確保していたが、平成26年に同テナントが撤退後、収益的収支比率は類似施設平均値を大きく下回っている。また、平成27年以降、売上高GOP比率及びEBITDAが共に低迷しており、経営状況は決して良好とは言えず、今後、更なる費用削減や更新設備投資等に充てる財源の検討も含め、経営改善に向けた取組が必要である。

2. 資産等の状況について
 本施設は、ことぞん瓦町駅再開発に合わせて、瓦町駅ビルの地下に一体的に建設した駐車場であり、供用開始から約20年が経過しており、施設の老朽化が進む中、令和3年度から令和4年度にかけて一部防火シャッターの更新を実施した。今後、設備更新等については、計画的に修繕を実施していく必要がある。また、起債残高対料金収入比率については、償還完了を迎える令和6年に向け、大幅な減少が見込まれることから、今後、設備の維持修繕に費用を充当できる見通しである。

3. 利用の状況について
 本施設については、瓦町駅ビルと一体になっている駐車場であり、同駅ビル内の大型テナントが百貨店であった平成25年までは、稼働率が類似施設の平均を上回っていたものの、平成26年に同テナントが撤退後、著しく稼働率が低下した。平成27年に郊外型大規模店舗と同様のテナントが入居したにも関わらず、利用は持ち直していない。今後、民業を圧迫しない定期利用料金等の設定等の利用促進策を講じる必要がある。

全体総括
 本駐車場は、中心市街地の核を形成する商業テナントを含む再開発ビルの一施設として、必要性は高いことから、今後必要となる設備投資を計画的に行っていくため、平成27年に「高松市立駐車場中期経営計画」（平成27年度～令和6年度）を策定した。更に、本計画の改正を令和3年10月に行い、施設の現況や点検結果等を考慮し、修繕計画の見直しを図った。今後とも、安心安全な施設の維持、経営の効率化、収支の健全化に努めてまいりたい。

経営比較分析表（令和4年度決算）

香川県高松市 高松市立高松シンボルタワー地下駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 1	非設置
自己資本構成比率 (%)	種類	構造	建設後の経過年数 (年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	18	

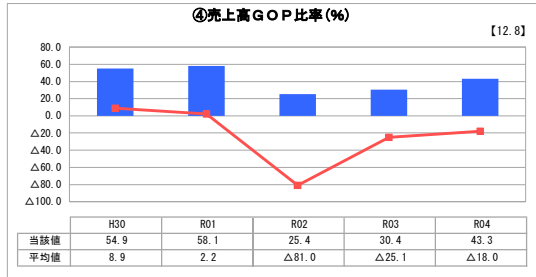
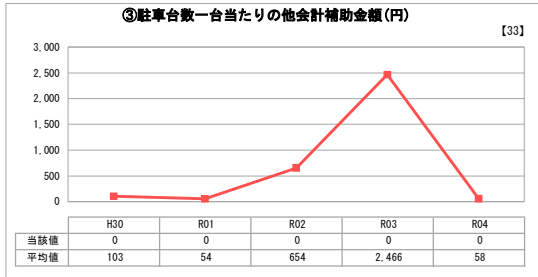
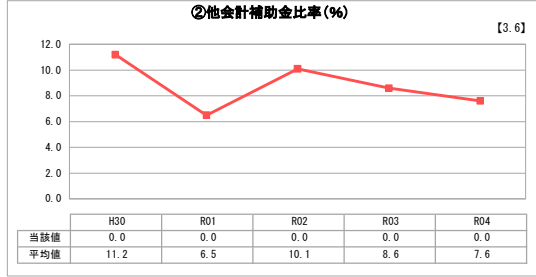
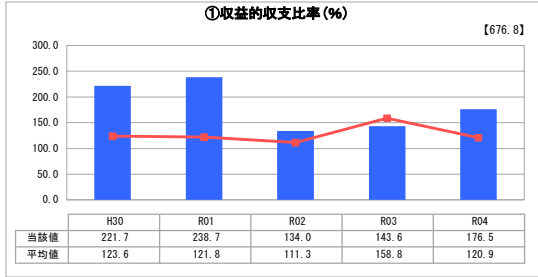
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積 (㎡)
商業施設	有	5,763
収容台数 (台)	一時間当たりの基本料金 (円)	指定管理者制度の導入
141	300	代行制

グラフ凡例

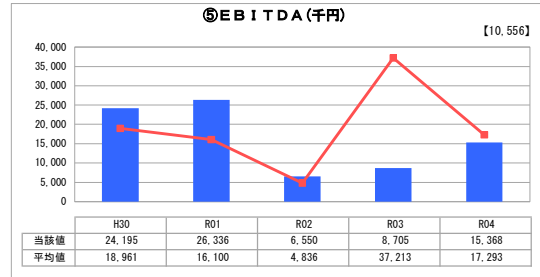
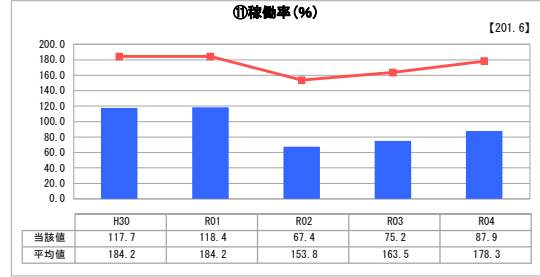
- 当該施設値 (当該値)
- 類似施設平均値 (平均値)

【】 令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

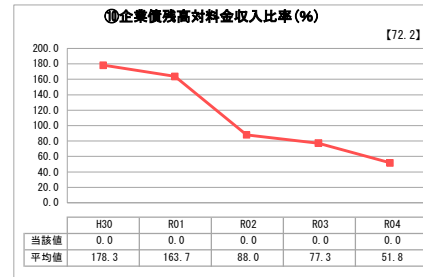
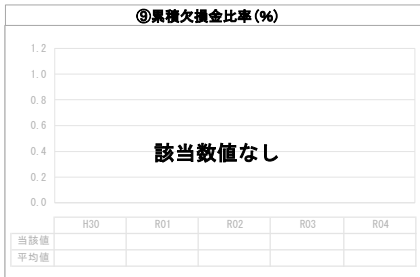


⑦敷地の地価 (千円)

127

⑧設備投資見込額 (千円)

0



分析欄

1. 収益等の状況について
 収益的収支比率、売上高GOP比率及びEBITDAについては、令和3年度から上昇していることから、収益性は高いと言える。なお、今後、設備投資については、年々増加していくことも予想されることから、共同で管理する香川県との調整を図り、サンポート地区来場者などの利用促進について、更なる収益の増加に向けて経営努力をまいりたい。

2. 資産等の状況について
 本施設は、サンポート周辺の大規模再開発に合わせて、シンボルタワー地下に一体的に建設した駐車場であり、敷地の地価は、市内においては上位に位置する。供用開始から約15年が経過しており、施設の老朽化が進む中、香川県との共同管理という特異性から、中期経営計画には、設備投資見込額を計上していないが、今後、設備投資については、香川県と調整を図りながら、計画的な修繕が必要と考えている。

3. 利用の状況について
 高松駅及び高松シンボルタワーに隣接又は、一体施設となっている駐車場であり、令和2年度から、新型コロナウイルス感染症の影響から、稼働率が大きく減少したが少しずつ向上気になっている。また、令和元年度までは、サンポート高松周辺における休日のイベント開催時には、満車となることも多く、稼働率が類似施設の平均値からは劣るものの、100%を超えており、一定の利用状態を確保していた。今後、サンポート高松周辺は、県立体育館や、大学、ホテル、J R高松駅ビルの建設が予定されており、更なる利用が見込まれる駐車場ではあるが、稼働率の向上に向け、共同で管理している香川県と取り組んでいく必要がある。

全体総括
 本駐車場は、高松駅やサンポートで開催される各種社会イベント等の参加者の利用が多く、都市施設としての必要性は高いことから、今後必要となる設備投資を計画的に行っていくため、平成27年に「高松市立駐車場中期経営計画」（平成27年度～令和6年度）を策定した。更に、本計画の改正を令和3年10月に行い、施設の現況や点検結果等を考慮し、修繕計画の見直しを図った。今後とも、安心安全な施設の維持、経営の効率化、収支の健全化に努めてまいりたい。

経営比較分析表（令和4年度決算）

香川県高松市 高松市立高松駅南交通広場駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 3 B 1	非設置
自己資本構成比率 (%)	種類	構造	建設後の経過年数 (年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	広場式	9	

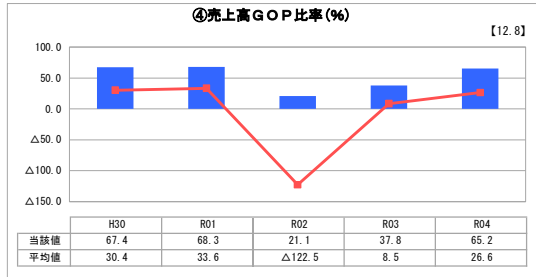
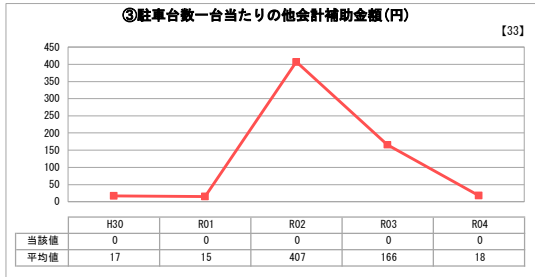
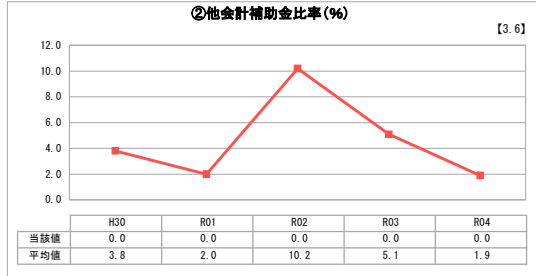
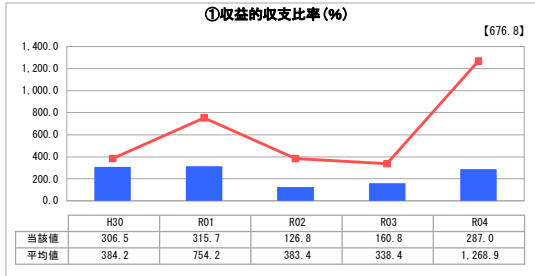
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積 (㎡)
駅	有	926
収容台数 (台)	一時間当たりの基本料金 (円)	指定管理者制度の導入
36	300	代行制

グラフ凡例

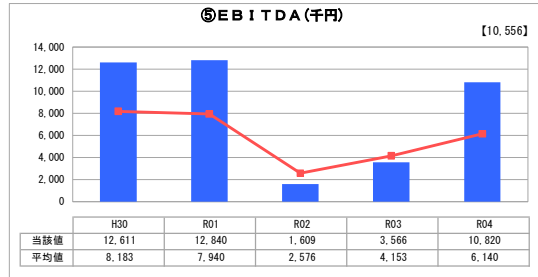
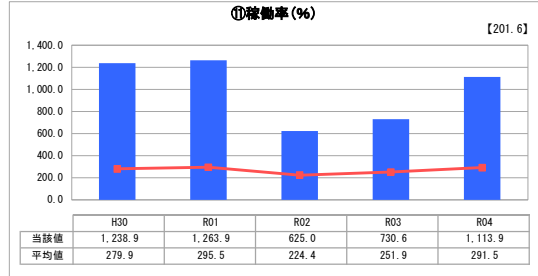
- 当該施設値 (当該値)
- 類似施設平均値 (平均値)

【】 令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

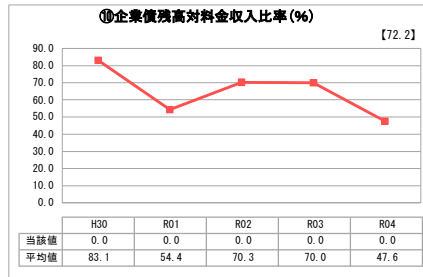


⑦敷地の地価 (千円)

250

⑧設備投資見込額 (千円)

0



分析欄

1. 収益等の状況について
 収益的収支比率、売上高GOP比率、EBITDA及び高速バス利用者の送迎用駐車場としての稼働率が新型コロナウイルス感染症の影響前の数字に近づいている結果となった。収益性は高い駐車場であるため、感染症収束後は、収益の増加に向けて経営努力してまいります。

2. 資産等の状況について
 本駐車場は、高松駅南側に隣接した高速バスターミナルの残地部分を活用し、フラップゲート式の平面駐車場を整備したものであり、整備から8年しか経っておらず、また、今後の設備投資も当面の間は、小規模な維持修繕に留まることから、現在の資産状況は良好であるといえる。

3. 利用の状況について
 本駐車場については、高松駅高速バスターミナルの開業に合わせて整備した平面駐車場であり、令和2年度から令和3年度にかけては新型コロナウイルス感染症の影響から稼働率が大きく減少したものの、令和元年度までは、高速バス利用者の送迎用駐車場としての認知され、年々稼働率が伸びており、感染症収束後は、一定の利用が見込まれる駐車場である。今後、サンポート高松周辺は、県立体育館や、大学、ホテル、JR高松駅ビルの建設が予定されており、更なる利用が見込まれる駐車場である。隣接するJR高松駅からの鉄道利用者に対する送迎用駐車場については、通路部にあふれる車両も見受けられることから、本駐車場への誘引を図り、集中する送迎用需要に対応していく必要がある。

全体総括
 JRが管理するJR高松駅の送迎用駐車場は駅舎出口から近く、利用率が高いことから、駐車場内車路にも停車し、駐車場そのものの機能が著しく低下している。これらの車両を本駐車場へ誘導し、混雑した状況を解消するためにも、必要性は非常に高い。今後とも、安心安全な施設の維持、経営の効率化、収支の健全化に努めてまいります。